

貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 流 動 資 産 | 69,877,967 | 流 動 負 債 | 55,417,153 |
| 現金及び預金 | 4,943,675 | 支払手形 | 1,134,238 |
| グループ預け金 | 27,000,000 | 買掛金 | 20,270,296 |
| 受取手形 | 1,416,001 | 短期借入金 | 17,000,000 |
| 売掛金 | 23,812,340 | 未払金 | 4,209,450 |
| 商物品 | 4,987,361 | 未払費用 | 1,071,137 |
| 仕掛品 | 1,962,903 | 未払法人税等 | 2,104,427 |
| 材料 | 1,136,601 | 前受金 | 7,215,608 |
| 前払費用 | 336,739 | 契約保証金 | 206,857 |
| 立替金 | 166,793 | 賞与引当金 | 1,020,680 |
| 未収入金 | 3,865,744 | 製品保証引当金 | 492,793 |
| その他流動資産 | 251,903 | 品質保証引当金 | 630,423 |
| 貸倒引当金 | △2,098 | その他流動負債 | 61,241 |
| | | | |
| 固 定 資 産 | 11,702,146 | 固 定 負 債 | 6,385,135 |
| 有形固定資産 | 116,404 | 退職給付引当金 | 4,651,435 |
| 建物 | 86,602 | 役員退職慰労引当金 | 71,403 |
| 工具・器具及び備品 | 25,288 | 資産除去債務 | 363,351 |
| 建設仮勘定 | 4,512 | 長期品質保証引当金 | 15,400 |
| 無形固定資産 | 268,013 | パソコンリサイクル引当金 | 1,141,038 |
| ソフトウェア | 115,123 | 繰延税金負債 | 141,386 |
| ソフトウェア仮勘定 | 152,890 | その他固定負債 | 1,120 |
| 投資その他の資産 | 11,317,728 | | |
| 投資有価証券 | 4,250 | | |
| 関係会社株式 | 10,094,875 | | |
| 長期前払年金費用 | 417,962 | | |
| 長期前払費用 | 284,597 | | |
| 長期差入保証金 | 466,626 | | |
| その他投資等 | 49,416 | | |
| 長期未収入金 | 13,590 | | |
| 破産及び更生債権 | 114,136 | | |
| 長期貸倒引当金 | △127,726 | | |
| | | | |
| | | 負債の部計 | 61,802,289 |
| | | 純 資 産 の 部 | |
| | | 株 主 資 本 | 19,546,120 |
| | | 資本金 | 17,160,000 |
| | | 資本剰余金 | 16,263,594 |
| | | 資本準備金 | 16,086,544 |
| | | その他資本剰余金 | 177,050 |
| | | 利益剰余金 | △13,877,474 |
| | | 利益準備金 | 173,455 |
| | | その他利益剰余金 | △14,050,929 |
| | | 繰越利益剰余金 | △14,050,929 |
| | | 評価換算差額等 | 231,704 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | 231,704 |
| | | 純資産の部計 | 19,777,824 |
| 資 産 の 部 計 | 81,580,113 | 負債及び純資産の部計 | 81,580,113 |

損 益 計 算 書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 売 上 高 | 169,770,547 | |
| 売 上 原 価 | 140,525,215 | |
| 売 上 総 利 益 | 29,245,331 | |
| 販売費及び一般管理費 | 22,067,917 | |
| 営 業 利 益 | 7,177,414 | |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 94,893 | |
| そ の 他 | 841,680 | 936,574 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 70,112 | |
| 訴 訟 費 用 | 2,137 | |
| そ の 他 | 315,819 | 388,069 |
| 経 常 利 益 | 7,725,918 | |
| 特 別 損 失 | | |
| 関係会社株式評価損 | 3,398,132 | 3,398,132 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | 4,327,786 | |
| 法人税, 住民税及び事業税 | 1,887,247 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 97,190 | 1,984,437 |
| 当 期 純 利 益 | 2,343,348 | |

株主資本等変動計算書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 評価換算 差額等 | 純資産 合計 |
|-------------------------|------------|------------|------------------|------------|-----------|-----------------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 株主資本 合計 | | |
| | | 資本 準備金 | その他 資本 剰余金 | 合計 | 利益 準備金 | その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金 | 合計 | | | |
| 当期首残高 | 17,160,000 | 16,086,544 | 177,050 | 16,263,594 | 173,455 | △16,394,278 | △16,220,822 | 17,202,772 | △1,004 | 17,201,767 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | | 2,343,348 | 2,343,348 | 2,343,348 | | 2,343,348 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | | | | | | | | | 232,708 | 232,708 |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | 2,343,348 | 2,343,348 | 2,343,348 | 232,708 | 2,576,057 |
| 当期末残高 | 17,160,000 | 16,086,544 | 177,050 | 16,263,594 | 173,455 | △14,050,929 | △13,877,474 | 19,546,120 | 231,704 | 19,777,824 |

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法は、子会社株式及び関連会社株式は移動平均法による原価法、その他有価証券は時価のあるものについては期末日の市場価格に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定している）、時価のないものについては移動平均法による原価法によっている。
- ② 商品は総平均法、仕掛品及び材料は移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）により算定している。
- ③ 有形固定資産の減価償却は、定額法によっている。無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間に基づく定額法によっている。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用している。
- ④ 貸倒引当金は、債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- ⑤ 賞与引当金は、従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上している。
（追加情報）
従業員賞与について、前事業年度は流動負債の「未払費用」として計上していたが、当事業年度は計算書類作成時に支給額が確定しないため「賞与引当金」として計上している。
- ⑥ 製品保証引当金は、製品アフターサービスに対する費用に充てるため、保証期間内のサービス費用見込額を過去の実績を基礎に計上している。
- ⑦ 品質保証引当金は、品質問題に対する将来の費用発生に備えるため、過去の品質対応費用の実績を基礎に計上している。
- ⑧ 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっている。数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（11年）による定額法によりそれぞれ発生翌事業年度より費用処理している。過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（11年）による定額法により費用処理している。
- ⑨ パソコンリサイクル引当金は、パソコンのリサイクルに対する費用に充てるため、リサイクル費用見込額を販売実績を基礎に計上している。
- ⑩ 役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- ⑪ 消費税等の会計処理は税抜方式によっている。
- ⑫ 外貨建金銭債権債務は、決算日の直物を替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。
- ⑬ ヘッジ会計の処理
原則として繰延ヘッジ処理によっている。なお、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合は、振当処理を採用している。

2. 貸借対照表に関する注記

| | |
|-----------------------|--------------|
| ① 関係会社に対する短期金銭債権 | 36,175,222千円 |
| 関係会社に対する短期金銭債務 | 13,176,558千円 |
| ② 有形固定資産減価償却累計額 | 2,653,661千円 |
| なお、減損損失累計額を含めて表示している。 | |

3. 損益計算書に関する注記

| | |
|------------|--------------|
| 関係会社との取引高 | |
| 売 上 高 | 20,428,028千円 |
| 仕 入 高 | 92,561,336千円 |
| その他の営業取引高 | 2,538,661千円 |
| 営業取引以外の取引高 | 96,527千円 |

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

- ① 配当に関する事項
当該事業年度中において剰余金の配当はしていない。

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

| | | |
|--------------|----|--------------|
| 繰延税金資産 | | |
| 法人税地方税欠損金 | | 2,524,477千円 |
| 関係会社株式評価損 | | 945,977千円 |
| リベート引当金 | | 825,320千円 |
| 退職給付引当金 | | 769,751千円 |
| 固定資産減損 | | 622,380千円 |
| 未払費用 | | 558,153千円 |
| パソコンリサイクル引当金 | | 349,385千円 |
| 棚卸資産評価替え | | 197,593千円 |
| 資産調整勘定 | | 163,056千円 |
| 品質保証引当金 | | 161,061千円 |
| 製品保証引当金 | | 150,893千円 |
| その他 | | 384,070千円 |
| 繰延税金資産 | 小計 | 7,652,116千円 |
| 評価性引当額 | | △7,652,116千円 |
| 繰延税金資産 | 計 | 0千円 |
| 繰延税金負債 | | |
| 前払年金費用 | | △141,386千円 |
| 繰延税金負債 | 計 | △141,386千円 |

6. 金融商品に関する注記

①金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金、預け金等に限定している。
 資金調達については金融機関からの短期借入に限定している。
 受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っている。
 投資有価証券は主として株式であり、上場株式については半期ごとに時価の把握を行なっている。
 通常のリスク管理の一環として、主に先物為替予約をリスク軽減するために利用している。

②金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。なお、時価を把握する事が極めて困難と認められるものは含まれていない。

（単位：千円）

| | 貸借対照表 計上額（*） | 時価 （*） | 差額 |
|--------------|-----------------|--------------|----|
| (1) 現金及び預金 | 4,943,675 | 4,943,675 | - |
| (2) グループ預け金 | 27,000,000 | 27,000,000 | - |
| (3) 受取手形 | 1,416,001 | 1,416,001 | - |
| (4) 売掛金 | 23,812,340 | 23,812,340 | - |
| (5) 未収入金（短期） | 3,865,744 | 3,865,744 | - |
| 貸倒引当金（**） | (2,098) | | |
| | 3,863,646 | 3,863,646 | - |
| (6) 未収入金（長期） | 13,590 | | |
| 貸倒引当金（**） | (13,590) | | |
| | - | - | - |
| (7) 破産更生債権 | 114,136 | | |
| 貸倒引当金（**） | (114,136) | | |
| | - | - | - |
| (8) 支払手形 | (1,134,238) | (1,134,238) | - |
| (9) 買掛金 | (20,270,296) | (20,270,296) | - |
| (10) 借入金 | (17,000,000) | (17,000,000) | - |
| (11) 未払金 | (4,209,450) | (4,209,450) | - |
| (12) 未払費用 | (1,071,137) | (1,071,137) | - |
| (13) 未払法人税等 | (2,104,427) | (2,104,427) | - |

（*）負債に計上されているものについては、（ ）で示している。

（**）個別に計上している貸倒引当金を控除している。

（注1）金融商品の時価の算出方法

(1) 現金及び預金、(2) グループ預け金、(3) 受取手形、(4) 売掛金、(5) 未収入金
 (8) 支払手形、(9) 買掛金、(10) 借入金、(11) 未払金、(12) 未払費用、(13) 未払法人税等
 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

（注2）時価を把握する事が極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

| | 貸借対照表 計上額（*） |
|---------|-----------------|
| 投資有価証券 | 4,250 |
| 関係会社株式 | 10,094,875 |
| 長期差入保証金 | 466,626 |

投資有価証券、関係会社株式、長期差入保証金については、市場価値が無い事等により時価を把握する事が極めて困難と認められるものであるため、上記表に含めていない。

7. 関連当事者との取引に関する注記

①親会社

| 属性 | 会社等の名称 | 住所 | 資本金又は出資金 | 事業の内容 | 議決権の被所有割合 | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額(千円) | 科目 | 期末残高(千円) |
|-----|--------|-------|-------------|-------|-----------|-------|---------|-----------------|----------|-----|------------|
| | | | | | | 役員兼任等 | 事実上の関係 | | | | |
| 親会社 | シャープ㈱ | 大阪府堺市 | 5,000,000千円 | 製造販売 | 80.1% | 兼任 1名 | 当社商品の販売 | グループ内資金運用(注1,2) | — | 預け金 | 27,000,000 |

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 1 親会社及びその他の関係会社への資金の預け入れについては、市場金利を勘案して決定されている。
- 2 資金の預入については、資金決済が随時行われており取引金額としての把握が困難である為、期末残高のみ記載している。

②子会社等

| 属性 | 会社等の名称 | 住所 | 資本金又は出資金 | 事業の内容 | 議決権の所有割合 | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額(千円) | 科目 | 期末残高(千円) |
|-----|---------------|-----------|------------|----------|----------|-------|---------|---------------|------------|------|------------|
| | | | | | | 役員兼任等 | 事実上の関係 | | | | |
| 子会社 | DYNABOOK杭州社 | 中国浙江省 | 51,500千米ドル | 製造販売 | 100% | - | 当社仕入先 | 仕入高 | 90,273,023 | 買掛金 | 11,153,368 |
| | | | | | | | | 原材料等の有償支給(注2) | 27,597,538 | 未収入金 | 2,495,933 |
| 子会社 | DYNABOOKアメリカ社 | 米国カリフォルニア | 31,500千米ドル | パソコン等の販売 | 100% | 兼任 1名 | 当社商品の販売 | 売上高 | 6,510,472 | 売掛金 | 2,289,245 |
| 子会社 | DYNABOOK欧州社 | ドイツノイス | 27,225千ユーロ | パソコン等の販売 | 100% | 兼任 1名 | 当社商品の販売 | 売上高 | 7,462,056 | 売掛金 | 3,729,431 |

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 1 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定している。
- 2 原材料等の有償支給については、外部からの調達価格を以て決定している。
- 3 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれている。

8. 1株当たり情報に関する注記

| | |
|-------------|-----------|
| 1株当たりの純資産 | 4,494円96銭 |
| 1株当たりの当期純利益 | 532円58銭 |

9. 重要な後発事象に関する注記

なし

10. その他

当社は、2019年10月1日より原価管理機能を中国子会社であるDynabook杭州社へ完全移管している。当該新たな事象の発生に伴い、前事業年度に売上原価に計上されていた立川事業所等の経費について、同日以降に発生した811,877千円は当事業年度において販売費及び一般管理費に計上されている。

以上